



#022 J-PROS杯

小池 輔 プレジデント 北海道・31歳

小池クンのプレジが足まわりを煮詰めてエントリー。ということで、Kブレイクの大林サンとイエーイ。「ナックルがロックして下がり切らなかった」と、他車種用を流用したそう。さらに、ホイールも19インチからパナスポーツの18インチに変更してきた。



足はボルドのアサスで、「雪国の冬でも低いま走りたかったためです」。逸品のパナスポーツ。「ずつと欲しかったんです」。赤内装もオシャレ。

ビンゴ大会で40インチテレビをゲットしました



#023 J-PROS杯

金田 直哉 32シーマ 北海道・21歳

「古き良き当時仕様」をテーマにドレスアップを楽しむ金田クン。ジャンクショッププロデュースのエアロをフルで組み、プログレ後期フォグを移植して個性を注入。ホイールは当時仕様にぴったりなワーク ユーロライン。ディッシュデザインがよく似合う。



ドレキンの4本出しマフラーが迫力満点。ナギサオートのアームを投入するなど、理想の車高を実現。

内装はグレーと白で張り替え。「32系はピラーなどが痛みやすいので、修理を兼ねてやりました」。

今年の冬に全塗装などを予定してます



#026 J-PROS杯

児玉 光 50センチュリー 北海道

コンセプトである「シンプル仕様」を目指し、「エアロは純正のカチを崩さずに加工しました」。ホイールは本国MAE EVO1の20インチをセレクト。ホイールの隙間から覗くブレンボブレーキは、「ちゃんと見えない分らないよう、あえて黒に塗りました」。



ヘッドライトやフォグランプは後期純正を流用しているそう。マフラーは底上げ加工を施し、低いまま走れるスタイルを構築。抜かりなしだ。

足まわりはVIPオーナーたちに大人気のカズサスエアサスをチョイスした。そして、ノーマルフェンダーにツメ折りのみで、自慢のMAE EVO1 (20インチ)を投入。ツライチの完成度も◎である。



#027 J-PROS杯

平井 美紗 GS350 北海道・29歳

シンプルながらも、特に足まわりにこだわりが詰まった一台。「低いまま走れるように」と、フロントのインナーを加工すると共に、バンパーの取り付け位置も変更。さらに、リアのショックは理想の下のバック式に変更してきた。こだわりより脱帽だ。



エアサスは理想のスーパーマキシム。SSRのSP3のサイズは9J・10Jから9.5J・10.5Jに変更。

レクサンのリップを装着し、着地スタイルをゲット。K'SBPAのマフラーがリアに高級感を注入。



ホイールはキャンパーを付けて納めました



#024 J-PROS杯

山崎 真悟 LS500 北海道・39歳

ワンオフ加工した前後エアロも必見だが、特筆すべきは足まわり。カズサスのエアサスにディメンズのショートナックルを投入し、走れる低車高スタイルを実現。ホイールはプラスモノブロックⅥ。「年内にはホイールを変更する予定です」と山崎クン。



21インチのプラスをツラウチで綺麗に収める。スポークの隙間からチラ見えるブレーキはブレンボ。



エアロは前後ともにオートメッセ加工。リアにはアンダーポインターを追加して存在感をプラスする。

シンプル仕様をコンセプトにイジってます!



#025 J-PROS杯

高木 彰 LS600 北海道・45歳

ワインレッドのボディカラーが高級感を底上げする高木クンのLS。コンセプトの「シンプル」に合わせたエアロはフォルツァート。大人っぽさの中にも、抜群のインパクトを誇るフォグが印象的だ。ホイールはワーク ジスタンスの21インチをセレクト。



最新仕様のマフラーも必見ポイント。リアウイングはJOBデザインをチョイスした。小振りながらも装着感を楽しめるのがデザインの特長だ。

ユージーのSSキットでローダウン。グリルやリップをガンメタで塗り分けてメリハリを。ブレンボやナット、センターキャップはボディ同色で統一。



#028 J-PROS杯

山本 恭平 33シーマ 北海道・33歳

「純正と2センチしか高さが変わらないのが気に入る」、エアロはエイムゲインのスマートラインを選択。理想のエアサスでローダウンし、フロント6・リア8センチのオーバーフェンダーで、ワイド&ロースタイルを実現。ボディは212ブラックで全塗装。



アーム類は全てメーガン。JPサメエラダグが、寂しくなりがちなサイドにアイキャッチ効果をプラス。ワンオフ4本出しマフラーもインパクト大。

エイムゲインの伊藤チーフとハイチーフ!



#029 J-PROS杯

久保 博 LS500 北海道・63歳

「大人のカスタム」でレクサスを彩る久保クン。ヴァルドのエアロで、コンセプト通り、さらりと違いをアピール。ホイールやマフラーもヴァルドを選び、統一感のあるスタイルを構築した。VIP歴20年を誇るベテランオーナーらしい、まとまりのある一台。



足まわりはエイムゲインとボルドワールドが共同開発したエアサス。ホイールは前後22インチ。

立体的なデザインが特徴的なヴァルドのハーフタイプを装着。ロゴ入りのマフラーにも注目だ。

実は愛車歴はまだ1ヶ月